⑶　当該中間会計期間及び当該中間会計期間の末日後の収益の金額を理解するための情報

⑴から⑶までに掲げる事項が会計方針に関する事項と同一であるときは、記載することを要しない。

中間連結損益計算書又は中間連結損益及び包括利益計算書を作成している場合には、⑴及び⑶に掲げる事項の記載を要しない。

⑵に掲げる事項が中間連結損益計算書又は中間連結損益及び包括利益計算書に注記すべき事項と同一である場合において、この様式にその旨を注記するときは、同様式における当該事項の記載を要しない。

⑵及び⑶に掲げる事項について、前事業年度の末日に比して重要な変動が認められない場合には、当該事項の記載を要しない。

別紙様式第３号（第18条第２項関係）　（日本産業規格Ａ４）

業　務　報　告　書

第　期（　年　月　日から　年　月　日まで）

株式会社　銀行

年　月　日

金融庁長官　殿

住　所
株式会社　銀行
代表取締役　氏　名

年　月　日から　年　月　日までの業務及び財産の状況を次のとおり報告します。

目　次

［第１～第５　略］
（記載上の注意）
［１～７　略］

第１　［略］

第２　第　期末（　年　月　日現在）貸借対照表

（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部） ［略］		（負債の部） ［略］ （純資産の部） ［略］ 評価・換算差額等合計 株式引受権 ［略］	
資産の部合計		負債及び純資産の部合計	

別紙様式第３号（第18条第２項関係）　（日本産業規格Ａ４）

業　務　報　告　書

第　期（　年　月　日から　年　月　日まで）

株式会社　銀行

年　月　日

金融庁長官　殿

住　所
株式会社　銀行
代表取締役　氏　名

年　月　日から　年　月　日までの業務及び財産の状況を次のとおり報告します。

目　次

［第１～第５　同左］
（記載上の注意）
［１～７　同左］

第１　［同左］

第２　第　期末（　年　月　日現在）貸借対照表

（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部） ［同左］		（負債の部） ［同左］ （純資産の部） ［同左］ 評価・換算差額等合計 ［同左］	
資産の部合計		負債及び純資産の部合計	